

令和5年度 国語科シラバス

科目	国語	国語表現	単位	2	対象	3 年 染織デザイン科 複選 A(3 年 1 組)
教科担当者			本 村 洋 子			
目 標	国語で適切に表現できる能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし言語感覚を磨く。 すすんで表現することによって社会生活を充実させる態度を育てる。 大学入試における小論文および、大学等の上級学校における学習の中心となるレポート等の文章作成能力を育てる。					
学 習 内 容	・ 多様な文章にふれ、目的や状況に応じた文体や表現法を理解する。 ・ 状況に応じた表現ができるよう言語運用能力を育成する。 ・ 文章作成の手順を理解する。 ・ 要約文・感想文・意見文等さまざまな表現活動に挑戦する。 ・ ものごとや出来事について、立ち止まって考える。 ・ 情報を収集、整理し、正確かつ簡潔に表現する。 ・ 自分の考えを持ち、論理的に表現する。					
学 習 へ の 助 言	・ ジャンルに関わらず多くの文章に触れ、日常から語彙を増やすこと。 ・ 語彙量を増やす、漢字の知識を増やすこと。 ・ 様々な機会を捉えて、そのことについて文章を書き、考えること。 ・ 自身で書くだけでなく、書いた文章を他人に読んでもらうこと。 ・ 辞書を引いたり、検索したり調べる習慣を身につけること。					
評 価	授業における課題の提出状況、毎時間の宿題（新聞記事の切り抜きと記事に対するコメントの記載など）の提出状況、日常の学習への取り組み態度、勤怠状況を総合的に考慮し評価する。					
教 材	使用教科書 国語表現 改訂版 （大修館書店）					
進路との関り	国語表現においては、自己の表現能力を育成することと並行して、プレゼンテーションや面接、小論文への取り組みにもつながるよう、授業の中で文章作成、添削等、実践的な指導を行っている。					